

第75回全国高等学校PTA連合会大会

2026大分大会

概要版



日 時： 令和8年8月20日(木)～ 21日(金)

場 所： 別府国際コンベンションセンター(ビーコンプラザ)
立命館アジア太平洋大学(APU)
J:COM ホルトホール大分
iichiko 総合文化センター(いいちこ)

第75回全国高等学校PTA連合会大会「2026大分大会」実行委員会

〒870-0951 大分市大字下郡 496-38 大分県教育会館 2 F

TEL : 097(556)5925 FAX : 097(556)6035

Mail : oitakoupren@gmail.com

第75回全国高等学校PTA联合会大会 2026大分大会

【大会テーマ】

🔥 湯ごころ 真ごころ 親ごころ ～ 輝く未来を切り開け ～

【大会趣旨】

1947年（S22年）3月、文部省がPTA結成の手引書を作成し、全国知事あてに次官名で送達されて、戦後のPTAはスタートしました。それから79年、社会は大きく変化し続けています。それは、私たちが高校生のころと今を比べてみると一目瞭然です。

社会に存在するあらゆる仕組みは、その変化に対応した進化ができれば消えていく運命にあることは理解いただけることと思います。

では、PTA活動はどうでしょう。

単Pにしろ、地区組織にしろ、都道府県にしろ、全国組織にしろ、大きな社会変化に合わせた進化ができているでしょうか。そしてその進化は、私たちの活動の主たる対象である高校生たちに受け入れられ、支持されているでしょうか。

高校生たちは、IT技術の進化によるドラスティックな産業構造、地球沸騰化による突発的な水害や地震などの自然災害、新型コロナウイルスなどの感染症の世界的な流行など、不確実で複雑・不透明で曖昧な「VUCA時代」の中で、今も、これからも生き抜いていきます。

その高校生たちを、あらゆる面でサポートすることを目的としているPTAが高校生の取り巻く環境を理解し、高校生の求めるところを知ることは必須ではないでしょうか。

そういった観点から、新しいPTA活動の在り方を、この大会を通して考えていただけたらと思います。

「湯ごころ 真ごころ 親ごころ」～輝く未来を切り開け～のテーマのもとに開催される大分大会では、私たち保護者が、温かい心と真心をもって、希望の持てる未来社会へのビジョンを持ち主体的に行動し、家庭や学校、地域と一体になって、子どもたちの未来を切り開くために教育改革を進める学校を後押しできるよう、皆様方と一緒に様々な角度から考えていきたいと考えます。新時代の教育とは、まず私たち保護者が始めることであり、それが地域社会、わが国そして世界の発展につながるものと信じます。

ここ大分の地で、全国のPTA会員が一堂に会し、輝く未来を切り開くため、共に一歩前に踏み出しましょう。



I 大会概要

- 1 名 称 第75回全国高等学校PTA連合会大会 2026大分大会
- 2 開催日程 令和8年8月20日（木）～21日（金）
- 3 開催地 大分県大分市、別府市
- 4 会場 全体会会場：別府国際コンベンションセンター（ビーコンプラザ）
・コンベンションホール
分科会会場：別府国際コンベンションセンター（ビーコンプラザ）
・コンベンションホール …（第1分科会）
・フィルハーモニアホール …（第2分科会）
立命館アジア太平洋大学（APU）ミレニアムホール…（第3分科会）
J:COM ホルトホール大分 …（第4分科会）
iichiko 総合文化センター（いいちこ）グランシアタ …（第5分科会）
- 5 主 催 一般社団法人全国高等学校PTA連合会
- 6 主 管 大分県高等学校PTA連合会
- 7 後援(想定) 文部科学省、全国高等学校長協会、九州地区高等学校PTA連合会、大分県、大分県教育委員会、大分市、大分市教育委員会、別府市、別府市教育委員会、大分県立学校長協会、大分県立教頭・副校長会、大分県立学校事務長会、（公財）日本教育公務員弘済会大分支部、報道各社
- 8 大会の目的 学校教育・家庭教育の振興、青少年の健全育成、高等学校PTA活動の質的向上及び情報共有化を図り、今日的課題について研究を深め、参加者相互の研修の場とする。
- 9 参加者(想定) 全国高等学校PTA関係者 約6,000人、リモート参加校 約200校
- 10 参加費 8,000円、リモート参加校 7,000円
- 11 取扱業者 株式会社日本旅行大分支店

II 大会日程

- 1 8月19日（水） 5会場 分科会別打合せ会議（13：20～） 分科会リハーサル（14：00～）
- 2 8月20日（木）（分科会：各分科会会場）
11：30～13：30 受付
13：00～ アトラクション
13：30～13：50 開会行事 （アトラクション～パネルディスカッション
14：00～15：00 基調講演 は分科会により異なる）
15：15～16：30 パネルディスカッション
16：30～ 閉会行事
- 3 8月21日（金）（全体会：別府国際コンベンションセンター（ビーコンプラザ））
8：00～ 受付

9：00～ アトラクション（由布高等学校 郷土芸能部）

9：30～10：30 開会式、表彰式

10：40～11：50 記念講演

12：00～12：30 閉会式

Ⅲ 分科会

	第1分科会	第2分科会	第3分科会	第4分科会	第5分科会
領域	PTA活動・教育	進路指導	国際教育	防災教育	生徒指導・教育相談
会場 (想定)	別府国際コンベンションセンター ビーコンプラザ コンベンションホール 1900	フィルハーモニアホール 950	立命館アジア太平洋大学 ミレニアムホール グリーンcommons 850	J:COM ホルトホール大分 大ホール 1000	iichikoグランシアタ グランシアタ 1300
テーマ	PTAの役割と未来	大学入試と非認知能力	ダイバーシティの力	災害から護る力	不登校は心のメンテナンス！
サブテーマ	今こそ、考えてみよう PTA活動の意義	変化の激しい時代はどう 対応するか	多様性の中ではぐくむ地 域・人材・未来	自分・家族・地域を護る 防災教育	大人が子どもたちから謙 虚に学ぶ、傾聴
講師	大分大学高等教育開発セ ンター 岡田正彦教授	河合塾 東日本営業部 塚本裕司部長 学校事業推進部 山口大輔部長	立命館アジア太平洋大学 サステナビリティ観光 学部 大橋弘明教授	大分大学 減災・復興デ ザイン教育研究センター 長 鶴成悦久教授	東京家政大学 人文学部心理カウンセリ ング学科 杉山雅宏教授
演題	「高校PTAは誰のために 何に取り組むべきか」	「変わる大学入試のポイ ントと受験生の心構えと 準備」 「社会で求められるジェ ネリックスキルの育成」	「グローバル時代のサス テナブルな都市づくり」 ～将来世代参加による多 文化共生を目指して～	「過去の災害から学び未 来へとつなぐ防災教育」	「不登校の子の将来のた めに取り組みたいこと」 ～ 学校に行きたくな い・行けない子どもの心 の理解と寄り添い方～
形式	講演＋ワークショップ	講演＋講演	講演2＋パネルディス カッション	講演＋ディスカッション	講演＋ディスカッション (講演)
分科会概要	PTAは近年加入意思確認 問題や保護者の多忙化・個 人主義の強まりなどを受 けて会員数の減少に直面 し、本来の思いである 「全ての生徒のために」 で活動しにくい状況もあ る。保護者と学校、生徒 がつながることによって 学びを生み出しどんな困 りごとへの対応ができ、 どんなやりがい共有で きるか、グループ協議を 中心に考えてみたい。	前半の講演は、年々変わ る大学入学試験の状況と 概要について、生徒・保 護者が理解しておくべき ことを説明します。 後半は、高校を卒業して 就職する、大学を卒業し て就職するにあたり、社 会で必要な力とは何かを 考えていきます。	現代都市は、グローバ ルな経済活動が展開され、 多様な文化が交差する場 であると同時に、高まる 環境負荷のために、地球 全体の持続可能性が問わ れる場でもあります。サ ステナビリティと多文化 共生を両立させた都市づ くりは、将来の世代に豊 かな社会を残すための重 要な鍵となります。国際 的な動向を踏まえつつ、 これから求められる都市 づくりのポイントについ て考察します。	全国規模で多発化・激甚 化する自然災害は、我々 の身近な場所でいつ・ど こで発生しても不思議で はない時代となりました。 来るべき災害を迎え ながら現代社会を生きて いくことは、我々一人ひ とりの共通の課題でもあ ります。地域社会全体で 災害に立ち向う減災社会 を構築するため、災害の 教訓を今、そして未来へ とつなぐ防災教育につい て、会場の皆様と一緒に 考えていきます。	不登校という症状は、問題 に気づいている子どもが 「このままでは自分がだめ になってしまう。今、心身 のメンテナンスをしなけれ ば」と心の耐震補強工事を している状態です。むしろ こうした不登校の本質に大 人が気づいていない可能性 があります。前半では、不 登校の子どもが親に何を求 めているのかを皆さんと考 えていきます。後半は、不 登校に関する質問・疑問が あればお答えしながら、不 登校の段階別の支援方法に ついて解説していきたく と思います。

演題「夢が導く諦めない気持ち」

プロフィール

内川 聖一

うちかわ せいいち

生年月日

1982年8月4日 (42歳)

身長/体重

184cm / 92kg

血液型

B型

出身地

大分県大分市

趣味特技

ゴルフ大好き
ラグビー観戦

大使等就任

『大分県障がい者スポーツ協会アンバサダー』
『別府ツーリズム観光特別大使』

経歴

- 2000年 大分県立大分工業高等学校からドラフト1位で横浜ベイスターズへ入団。
2001年 プロ1年目で1軍昇格を経験。
2008年 打率.378でセリーグ史上最高打率を記録。
首位打者、最多安打、最高出塁率のタイトルを獲得。
2009年 第2回WBC 日本代表に選出、優勝を果たす。
2011年 福岡ソフトバンクホークス移籍。
交流戦MVP獲得、ホークスで自身初の日本一を達成。
史上2人目となる両リーグ首位打者を獲得。
2013年 第3回WBC 日本代表に選出。
2014年 日本一達成、日本シリーズMVPに選出、日米野球代表選出。
2015年 日本一達成。
2017年 第4回WBC 日本代表に選出、日本一達成、オールスターMVP獲得。
2018年 日本一達成、史上51人目の2000本安打達成、名球会入りを果たす。
2021年 東京ヤクルトスワローズに移籍、2000試合出場達成。
2022年 NPB引退、独立リーグ大分B-リングスに入団。
2023年 現役引退。

主なタイトル

首位打者:2回(2008年、2011年) ※両リーグでの首位打者は江藤慎一以来、史上2人目
最高出塁率:1回(2008年)
最多安打:2回(2008年、2012年) ※両リーグでの最多安打は張本勲以来、史上2人目
ゴールデングラブ賞:1回(2019年) ※1塁手にて獲得

※NPBにおける右打者史上最高打率記録保持者。(、.378 2008年)

歴代4位タイ(右打者としては落合博満と並び1位タイ)の7年連続打率3割達成者、
通算で8回の打率3割達成者(歴代14位タイ)であるなど、日本球界を代表するアベレージヒッターである。

クライマックスシリーズでは、安打、本塁打の通算記録で歴代1位、打点で歴代2位を記録し、最多となる
3回のMVPを受賞。日本シリーズでもMVP1回、優秀選手1回を受賞するなど短期決戦で無類の強さを発揮。

出演番組

- ・すぽると!(フジテレビ)・WBC、プロ野球などの試合解説・サンデースポーツ(NHK)
・ジャンクSPORTS(フジテレビ系列)・報道ステーション(テレビ朝日系列)・サンデーモーニング(TBS系列)
・GOLF ONE(BS TBS) など ※その他スポーツニュース番組を中心に多数出演

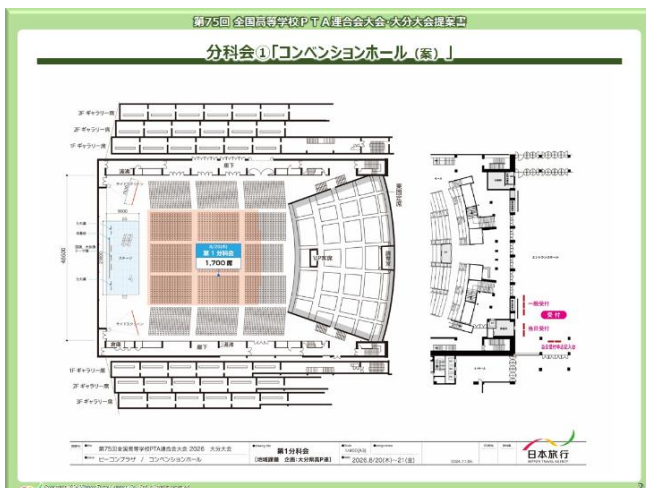
V 会場・アクセス

(1) 別府国際コンベンションセンター（ビーコンプラザ）

コンベンションホール（第1分科会） フィルハーモニアホール（第2分科会）



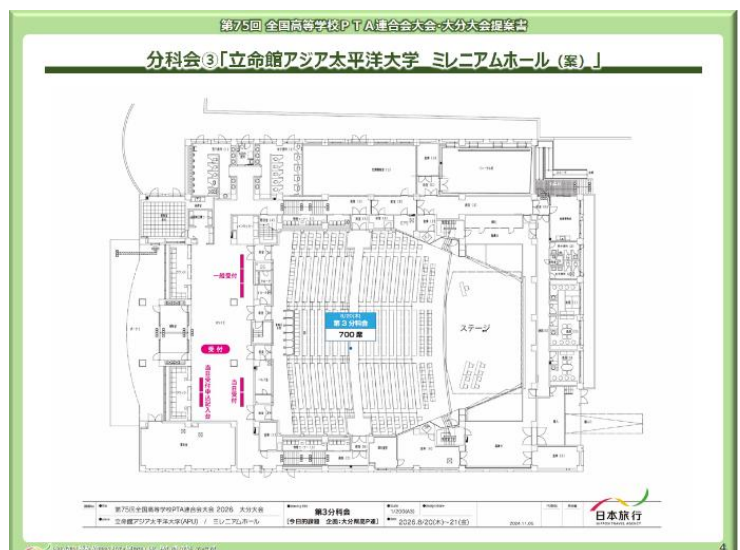
JR別府駅 西口
西へ上り坂道1.3km
徒歩約20分 シャトルバス

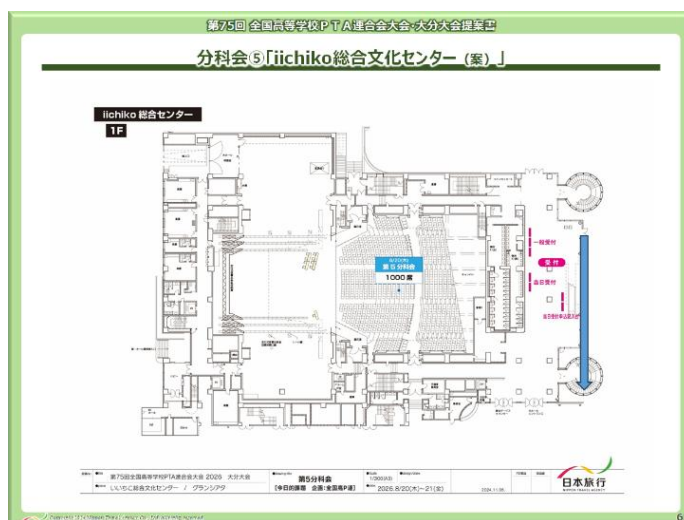
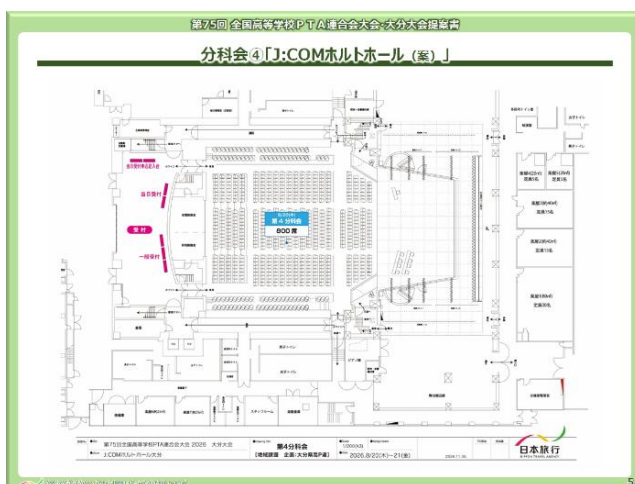


(2) 立命館アジア太平洋大学（APU）ミレニアムホール（第3分科会）



ルート①
別府駅西口、亀の井バス5番（野口原経由）
または41番（サファリ線）。
所要時間：約35分
ルート②
別府駅東口、亀の井バス24番（新港町経由）
所要時間：約40分
ルート③
別府駅東口、大分交通バス50番、または55番
所要時間：約35分
※55番は快速の為25分（途中下車なし）
ルート④
別府駅東口、大分交通バス51番
所要時間：約40分



[illegible]

JR大分駅北口、徒歩15分 タクシー5分